

令和2年度 労働安全・健康管理講習会

令和2年11月6日（金）に新潟東映ホテルにおいて「令和2年度 労働安全・健康管理講習会」を開催し、52名の方々が参加されました。

山岸会長から「新型コロナ禍の中で測量現場やオフィスでは、国土交通省が示す『建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン』に沿って創意工夫をしながら感染予防に努めている。この講習会を契機に、労働災害の未然防止と新型コロナ対策を始めとする健康管理に一層努めて安全で健康で働ける職場づくりを各職場一体となって取り組んでいただきたい。」との挨拶の後、次の内容で講義を受けました。

第一部

- 演題 「感染症の基本と新型コロナウイルス」
- 講師 新潟大学医歯学総合病院 病院長 富田 善彦 様
- 内容 感染症とは何か。歴史的な発生例などを解説。新型コロナウイルス感染症とは何か。ウイルスの構造・指向性、症状、感染リスクなどを医療現場の観点からわかりやすく解説。県民意識は高まってきているが、感染予防の「3密回避」「マスク着用」「手洗い・アルコール消毒」等の更なる励行を強く訴えた。

第二部

- 演題 「建設業をめぐる安全衛生の課題 ～働き方改革関連法と建設業～」
- 講師 建設業労働災害防止協会新潟県支部 専務理事 関川 美秋 様
- 内容 労働災害防止対策の現状と課題について実例を示しながら解説。また、労働基準監督署による臨検監督時の留意事項とポイントや働き方改革関連法と安全衛生について解説した。



【会長挨拶】



【講義】